

(様式1)

令和5年度 4月分 政務活動費 内訳

会派名： 豪政会

議員名 項目	会派	上田 信博	神崎 利一	小山 昭	飯島 照明	鬼澤 雅弘	計
調査研究費 ①燃料費 (年間支出額)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	- ( )
調査研究費 ②通信費 (年間支出額)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	- ( )
調査研究費 ③通信費 (年間支出額)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
調査研究費 ①～③以外							0
研修費							-
広報費	550,000						550,000
広聴費							0
要請及び 陳情活動費							0
会議費							0
資料作成費							-
資料購入費 ①新聞購読料							-
資料購入費 ②その他							-
人件費							0
事務所費							0
計	550,000						550,000



(様式3)

### 3. 広報費

《領収書添付用》

会派名 豪政会

令和5年4月29日

領 収 書

成田市議会 豪政会 様

¥550,000-

会報紙「豪政会便り」編集・印刷・折込等代金として

印刷枚数 40,000 枚 折込枚数 37,680 枚



東京都中野区中野 5-24-18

エース東日本株式会社 東京連絡所



### 33議案を可決・同意

成田浄化センター建設工事請負契約の締結、新年度当初予算など

令和5年3月定例会は、2月10日に招集され、3月9日までの28日間の会期で開催しました。定例会の初日には30議案が上程されました。2月15日には、新年度予算を審査する予算特別委員会を新たに設置しました。一般質問は、2月15日から4日間、各会派の代表質問と個人質問で19人の議員が登壇して行い、20日には人事案件1件を先議し、同意しました。21日には各常任委員会、特別委員会が開かれました。最終日には、議案29件、追加議案2件および発議案1件を原案どおり可決し、閉会しました。

### 令和5年度当初予算9議案を可決

3月定例会では、令和5年度予算関係9議案を審査するための予算特別委員会(委員12人)が、2月15日に設置され、2月28日から3月2日までの3日間にわたり審査を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

#### 一般会計(歳入)主な内訳

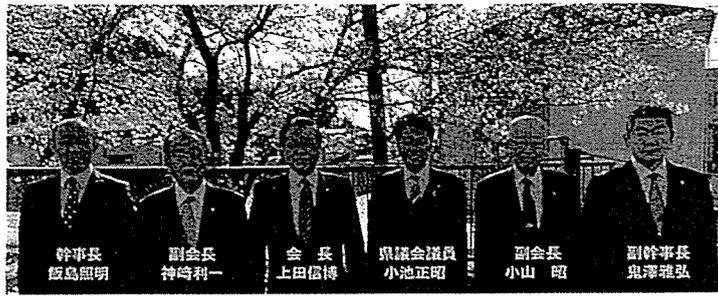
令和5年度一般会計の歳入の当初予算額は647億円です。前年度比23億円の増、3.7%のプラスです。

市税の合計は、341億1,559万1,000円で、前年度と比較して12億1,106万2,000円の増となります。市民税は、合計102億7,920万9,000円で、前年度と比較して2億8,388万2,000円の増となります。

法人市民税では、令和4年度決算見込みにおいて、多くの企業がコロナ禍の影響から回復傾向にあることを踏まえ、令和5年度も同様の傾向が続くと見込んでいます。固定資産税は、合計220億6,170万8,000円で、前年度と比較して8億2,982万円の増となります。

#### 一般会計(歳出)主な事業

- 電子自治体推進事業 (2億4,540万4,000円)
- 国家戦略特区推進事業 (2億9,892万9,000円)
- 児童ホーム整備事業 (2億4,863万9,000円)
- 保育園整備事業 (4億9,273万円)
- 予防接種事業 (4億4,504万8,000円)
- 浄化センター整備事業 (4億9,082万円)
- 水田農業構造改革対策事業 (2億8,776万円)
- 成田ブランド推進戦略事業 (2億7,151万1,000円)
- 生活道路整備事業 (4億4,279万4,000円)
- 小中学校施設維持整備事業 (2億4,965万6,000円)
- 東小学校跡地パークゴルフ場・複合施設整備事業 (13億338万5,000円)



### 空港対策・機能強化等推進特別委員会

#### 土地利用に対する第一歩

##### ●報告

成田空港周辺地域における土地利用規制の弾力化

国家戦略特区ワーキンググループで検討した結果、千葉県と農林水産省が協議を進めてきた「地域未来投資促進法の弾力的活用」について、規制改革に沿ったものと認められたとのことでした。成田空港の機能との一体的利用の観点から物流施設等を整備する場合には、農用地区域を含む土地であっても、重点促進区域を地域未来投資促進基本計画で設定することが可能になるとのことでした。

##### ●最終報告

当委員会は、令和元年6月定例会において設置され、令和3年6月定例会において委員会の名称を変更し、空港に関する諸課題についての調査・研究等を行ってきました。成田空港の運用状況や更なる機能強化の取り組み等について議論や提言等を行うとともに、現地視察の実施など、現況の把握に努めました。開港から44年を迎える成田空港は、旅客ターミナルの再構築や空港アクセスの改善など、『新しい成田空港』構想の検討に着手した一方で、相次いで発生している航空機からの落下物事案については、非常に重く受け止めていただかなければなりません。今後も騒音地域に寄り添った政策や地域振興策について、なお一層の努力を求めます。

### 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

#### 決算見込みに基づき市場費を増額

議案1件を可決しました。1件の報告を受けました。

##### ●議案 公設地方卸売市場特別会計補正予算

歳入では使用料等を減額する一方、諸収入等を増額し、歳出では財政調整基金を増額します。

##### ●最終報告

当委員会は、設置以来4年間、新市場の整備や輸出拠点化推進事業についての調査・検討を行ってきました。令和4年1月20日には、日本初のワンストップ輸出拠点機能を備えた新生成田市場が開場し、同年11月18日には関連食品棟の開場を迎えることができました。

開場後の輸出実績は、コロナ禍前と比較しても堅調に増加していますが、新型コロナウイルス感染症終息後のインバウンド需要や社会経済活動の回復を見据えた市場運営が重要になると考えます。引き続き事業者や生産者などの声をしっかりと把握し、市場運営に反映するよう求めます。



### JR成田駅西口・赤坂センター地区 整備調査特別委員会

#### 令和5年度の事業予定を確認

##### ●報告

##### JR成田駅西口市有地活用推進事業

令和4年9月に基本協定を締結して以降、設計業務に向けた協議を進めており、駐輪場の設計業務やJRとの近接協議を令和5年度に行い、供用開始は令和9年度を見込んでいるとのことでした。

##### 赤坂センター地区複合施設整備事業

施設の整備に向けた基本調査を令和5年度に行う予定であり、成田ニュータウンの人口動態や公共施設の配置バランスなどといった課題の整理に加え、市民のニーズの把握に向けて、ワークショップ等を実施するとのことでした。

上田信博からの報告 空港と共に発展する成田

私たちの『まち』成田市は、成田国際空港を擁し、将来にわたって発展し続ける有数の国際空港都市でなければなりません。

成田市の発展は、成田空港と密接な関係にあります。空港周辺市町の協力で空港の更なる機能強化が進められていますが、騒音対策・落下物対策及び地域振興策を確実に実施する事が早期の空港整備に繋がり、空港間競争を勝ち抜くことが出来ると考えます。

さらに成田市では成田新市場を整備し、ワンストップで輸出ができる機能を備えた公設卸売市場として、日本の生鮮食料品の輸出拠点化を着々と進めています。成田市産の農業産品を広く国内外に拡販し、政府目標2030年の農林水産物・食品輸出目標5兆円を達成する一翼を担うと共に、その中で空港周辺の地域経済をけん引することが重要な課題であると考えています。

財源が確保されなければ、政策は実行できません。成田市はインフラを整備することで地域経済の拡大に寄与し、税収増を図ることが重要だと確信しています。

小山 昭 からの報告 建設水道常任委員会より

建設水道常任委員会より

5議案(条例改正2件、補正予算1件、契約案件2件)を慎重審査し、4議案を全会一致で、契約案件の内東小学校跡地パークゴルフ場・複合施設整備工事(コース築造工事)は賛成多数で可決すべきものと決しました。

JR成田駅西口・赤坂センター地区調査特別委員会より

JR成田駅西口市有地活用推進事業・駐輪場の設計業務やJRとの近接協議を令和5年度に行い、供用開始は令和9年度を見込んでいる。赤坂センター地区複合施設整備事業・基本調査を令和5年度に行い成田ニュータウンの人口動態や公共施設の配置バランスなど課題の整理、市民のニーズの把握に向けてワークショップ等を実施することです。

私事、長年皆様からご支援ご指示、ご指導を頂いてまいりましたが今期をもって議員活動を勇退いたしますこととなりました。

皆様から頂きました熱い思いを地域活動に傾注してまいります。ありがとうございました。



鬼澤雅弘からの報告 3月定例会一般質問より

【国道51号の渋滞緩和に向けた取組は】

(質問) 国道51号は、毎日長い渋滞が発生し、多くの市民が悩まされているが、国道51号の寺台地先から東金山地先までの拡幅工事の進捗状況は。

(答弁) 国道51号の4車線化事業として進められている成田拡幅は、市内交通の要となる事業であり、残る約1.2キロメートルの完成に向けて、山之作地先から東金山地先において東金山橋上部工事および改良工事が進められている。

また、4車線化に合わせて必要となる既存道路の付け替えに関して、従前の機能や生活利便性が確保された計画となるよう、国と本市で協議を行っており、順次、工事も進められているところである。なお、事業主体となる国の資料によると、成田拡幅は令和8年度の完成を目指しており、早期開通に向けて引き続き事業促進を図るとされている。

◇その他の鬼澤雅弘の一般質問(要旨)

- ① 土屋交差点から押畑地先までの渋滞による影響について
- ② 三里塚十字路、大清水川栗入口交差点付近の渋滞緩和への取組みは
- ③ 日本一の樹形ともいわれる樹齢約85年の旧東小学校校庭の桜の管理は



神崎利一からの報告 3月定例会一般質問より

●市内小学生にJAバンク寄贈の教材

質問 JAバンクが発行している「農業とわたしたちのくらし」の冊子とDVDを、栗原成田市農業協同組合長と役員の方が、例年市役所に小泉成田市長、関川教育長を訪ね小学校高学年(5年生)の教材にと、成田市内の全校にJA職員が届けているが、小学校での活用状況についてお伺いします。

答弁 寄贈していただいている資料につきましては、市内小学校及び義務教育学校に配布し主に社会科における授業の補助教材として使用しています。

成田産の農産物をより身近に感じてもらうために、栄養教諭が中心となり給食に取り入れるなど、食の指導が行われている。教育委員会といたしましても成田市で育つ子供たちが、地元で採れた食材を自然の恵みとして受け止め、積極的に消費することで地域の農産業や食文化への興味を高められるよう本資料の有効活用を働きかけてまいります。



飯島照明からの報告 予算特別委員会より

《令和5年度予算》過去最高一般会計647億円

特に安心して子どもを産み、子育てができる環境づくりのための予算が拡充されました。

●結婚新生活応援事業

39歳以下の結婚について1世帯あたり30万円、夫婦ともに29歳以下は60万円、その他、要件あり

●出産育児一時金の引き上げ

支給上限をこれまでの42万円から50万円へ

●子育て世帯訪問支援事業

新規、要保護児童対策協議会で見守りしている世帯の中で不安や負担感を抱える家庭を支援

●高校生等医療費助成事業

現行の償還払い方式から現物給付方式へ変更

●中学校3年生及び義務教育学校

9年生、ひとり親家庭の児童生徒に係る学校給食費の無料化



今後とも市民生活の向上に資する提案を続けてまいります。

● 会派紹介 ●

会長 / 上田信博 ●議会運営委員会(委員) ●教育民生常任委員会(委員) ●空港対策・機能強化等推進特別委員会 ●成田市議会議員団(団長) (委員) ●7期 B型 ㊦ てんびん座	副会長 / 神崎利一 ●議会運営委員会(委員) ●建設水道常任委員会(委員) ●空港対策・機能強化等推進特別委員会(委員)
副会長 / 小山 昭 ●建設水道常任委員会(委員) ●JR成田駅西口・赤坂センター地区 整備調査特別委員会(副委員長) ●4期 O型 ㊦ おひつじ座	幹事長 / 飯島照明 ●成田市議会(副議長) ●総務常任委員会(委員) ●新市場整備・輸出拠点化等調査特別 委員会(委員) ●広報広聴委員会(委員) ●成田市議会議員団(副団長) ●3期 A型 ㊦ ふたご座
副幹事長 / 鬼澤雅弘 ●経済環境常任委員会(委員長) ●新市場整備・輸出拠点化等調査特別 委員会(委員) ●広報広聴委員会(委員) ●2期 AB型 ㊦ かに座	豪政会では、本紙をはじめ、各議員のホームページなどで議会活動や地域活動のお知らせを行っています。 連絡先: 成田市議会事務局内 ☎/20-1570 FAX/24-0336